

エアホスト、IoTキーボックス端末『Keycafe Smartbox』とAPI連携を発表

—物理キーも無人で受け渡す時代。宿泊施設の運用をスマートに—

合同会社エアホスト（本社：神奈川県川崎市宮前区、代表：尾畠 隆志、以下 エアホスト）が提供するクラウドサービス「AirHost PMS」は、キーカフェ・ジャパン合同会社（本社：東京都渋谷区、代表：小河内 亮、以下 Keycafe）が提供するIoTキーボックス端末「Keycafe Smartbox」と2018年6月7日に連携を開始しました。



①予約確定



- ・アクセス権コードは AirHOST PMSにて自動で発行
- ・ホストからゲストに AirHOST PMSより部屋に合わせたコードを自動メッセージ送信

⇒アクセス権コード&受け渡し場所を連絡

②鍵の受渡し



- ・ゲストは受け取ったアクセス権コードを入力 鍵を入手
- ・鍵の受け渡し状況がAirHOST PMSにリアルタイムで通知

⇒遠隔から管理できるので次のゲストへの準備も簡単

2015年に創業したエアホストは、民泊ホスト様向けに運用代行サービスを提供する他、サイトコントローラー（各チャネル一括管理）機能と PMS（予約・リスティング管理）機能の両方を併せ持つ、オールインワン型クラウドサービス「AirHost PMS」を提供し、既に数多くのお客様にご利用いただいております。（導入実績：約8,000部屋）

今月15日に予定されている民泊新法の施行に合わせて、宿泊施設にスマートキーへの切り替えや導入するケースが増加している一方で、宿泊施設によっては予算や建物の使用規定などを理由に既存の物理キーから鍵のスマートデバイスへの付け替えはハードルが高いという声が上がっている現状があります。

「Keycafe Smartbox」は世界最大級の宿泊予約サイトAirbnbとAPI連携した日本唯一のスマートキーボックスであり、欧米主要都市700箇所で開催しております。Airbnb等のシェアリングエコノミーのお客様による遠隔・無人での鍵の受け渡しを可能にしています。2017年12月より日本国内での導入を開始し、現在都内18か所、大阪1か所のローソンやカフェなどにご利用いただけます。全国のローソンについて、2019年3月までに100店舗への導入も予定されています。

Keycafeでは宿泊施設内や事務所への「Keycafe Smartbox」の専用設置もお求めやすい価格で提供しています。小規模ホテルや一棟系の民泊施設で導入いただくことで、業務効率化につながるだけでなく、宿泊するゲスト様にもより便利に鍵の受け取り・返却をしていただけます。

今回のAPI連携で、宿泊施設が利用している物理キーでもAirshost PMSを利用しながらIoTキーボックスでの受け渡しを無人で実施することが可能となり、各宿泊施設のニーズに合わせた鍵の管理が可能になりました。また、AirHost PMSと組み合わせてKeycafeを利用することにより、これまでAirbnb以外のチャネルからの予約の為にしていた、部屋の鍵を受け取るためのアクセス権コードの手動での発行が、自動化されました。「部屋割り機能」とも連動するので、ゲストに割り当てられた部屋のアクセス権コードを自動通知で送ることができます。

【Keycafe SmartboxをAirHost PMSを通じて利用した場合のメリット】

(1) 店舗に預けた鍵を遠隔でAirHost PMS上で一括管理

AirHost PMSにKeycafeのアカウントを追加し、各デバイスをリスティングに紐付けることで自動管理が可能になります。ゲスト名、アクセス権コード、アクセス権コードの有効期間に加え、鍵の受け取り・返却状況もリアルタイムで通知され、PMS上で予約情報と合わせて一括管理できます。

(2) 予約確定後、即時にKeycafe Smartboxのアクセス権コードを自動発行・更新

AirHost PMSがカレンダーからチェックイン・アウトの日付でアクセス権コードを自動発行、また、予約延長やキャンセル時にも自動でアクセス権コードを更新・キャンセルします。

(3) Keycafe Smartboxのアクセス権コードを自動メッセージ送信

AirHost PMSでは、予約が確定したゲストに対しての自動メッセージ送信機能（予約確定時やチェックイン×日前メッセージなど）があり、Keycafe Smartboxをご利用のリスティングについては、自動メッセージの[アクセス権コード]タグを利用して、チェックイン3日前など固定の日時でゲストへの自動通知が可能です。

エアホストでは民泊・ホテル施設の無人運用に向けたベストソリューションを提供する為、①鍵の受け渡しを自動化するスマートロック等のキーソリューション、②事前決済を自動化する為の「決済ソリューション」、③無人チェックインサービスとの連携をしながら、システム開発を進めています。

今回の連携で物理キーの受け渡しを自動化することが可能となりました。今後も、宿泊施設の業務効率化を支援することで、ゲスト様の満足度の向上に貢献してまいります。

【エアホストについて】

- (1) 商号：合同会社エアホスト
- (2) 主な事業内容：民泊完全運用代行サービスの提供及び宿泊管理システムの提供
- (3) 本社所在地：神奈川県川崎市宮前区犬蔵2-32-2
- (4) 代表者名：尾畠 隆志
- (5) 主なサービス
 - ・民泊運用代行サービス (<http://www.airhost.co/>)
 - ・PMSサービス『AirHost PMS』 (<https://cloud.airhost.co/ja>)

【キーカフェ・ジャパンについて】

- (1) 商号：キーカフェ・ジャパン合同会社
- (2) 主な事業内容：無人鍵受け渡しサービスKeycafe Smartboxの運営及び民泊向け本人確認サービス
- (3) 本社所在地：東京都渋谷区渋谷1-17-1 TOC第2ビル3F
- (4) 代表者名：社長 小河内 亮
- (5) 主なサービス
 - ・無人鍵受け渡しサービス用IoT端末『Keycafe Smartbox』 (<https://www.keycafe.com/ja>)

*記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

合同会社エアホスト

担当：広報担当 宮脇

E-mail：[ymiyawaki@airhost.co](mailto:y Miyawaki@airhost.co)

キーカフェ・ジャパン合同会社

Email: contact-jp@keycafe.com